

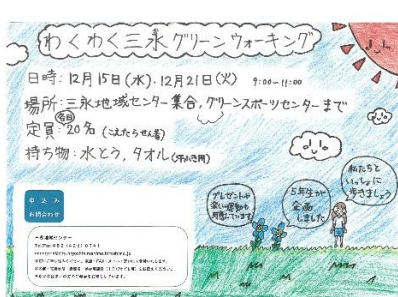
テーマ：世代間交流 対象：地域住民 主催：東広島市三永地域センター

1-②わくわく三永グリーンウォーキング

地域を学ぶ		地域でつながる	○	地域に還す
-------	--	---------	---	-------

1 学習プログラムの展開

日程	場所	学習・活動内容
9月～	三永小学校	○企画準備 ・三永小学校において、総合的な学習の時間などの授業の中で、児童が健康をテーマにした企画をする。センター職員もリモートで参加。
11月24日(水) 14:00～15:00	三永地域センター	○意見交換会 ・児童がセンター職員や民生委員に企画内容を発表。 ・質疑応答によるアドバイス。
12月15日(水) 9:00～11:00	三永地域センター 東広島市グリーン スポーツセンター	○わくわく三永グリーンウォーキング第1回 ・クイズやゲームをしながら目的地まで片道約1kmのウォーキング。 ・目的地でジェスチャー・クイズを行う。
12月21日(火) 9:00～11:00	三永地域センター 東広島市グリーン スポーツセンター	○わくわく三永グリーンウォーキング第2回 ・クイズやゲームをしながら目的地まで片道約1kmのウォーキング。 ・目的地でタオルを使った体操を行う。



対象	三永地域にお住まいの方
経費	無料
連携先	東広島市立三永小学校, 民生委員, 東広島ウォーキング協会

問合せ先	東広島市三永地域センター
	〒739-0023 東広島市西条町三永 10927-1
	電話：082-426-0741 ファクシミリ：082-426-0741

2 講座設定の理由（学習の目的）

○三永小学校5年生の児童が企画し、地域の人々が楽しく健康でいられるようなきっかけをつくる。また、児童が地域の人とふれあう機会をつくり、企画する楽しさを味わうことで、将来の人材育成を図る。

3 学習目標

○健康をテーマにしたイベントを企画・実施することで、健康についての理解を深める。
○異世代間の交流を通して、日ごろ関わりの薄い世代と交流を図ることができる。
○異世代間の交流を通して、ふれあいを大切にする思いが芽生え、地域への愛着を醸成する。

4 事前に必要な知識や準備物

○多様な主体（学校、民生委員、ウォーキング協会等）と連携を行う。
○ウォーキングの際は、センターの保険を利用。

5 留意点

○児童が主体で事業を企画する。センター職員はサポート役に徹し、企画へのアドバイスや一緒に会場準備をする。
○ウォーキング当日は安全に配慮し、児童・参加者双方に声かけをする。

6 成果

○健康のためにウォーキングを企画したり、体を動かしたりすることで、健康への意識を高めることができた。
○児童が様々な人に支えてもらいながら、力を合わせて誰かの役に立つという経験ができた。
○児童と地域住民、特に高齢者のつながりが深まった。
○当日の参加者の中には、センターを利用したことのない方もいた。施設利用の広がり期待ができる。

7 課題

○学校との連携・情報共有が特に大切で、連携不足になると、活動全体のイメージや方向性、終着点が見えづらくなり、運営が難しくなる。

8 今後に向けて

○今後も同様の企画を行う予定がある。今回同様、企画の主体は児童で、センターがそれをサポートする形で進めていく。
○学校と地域、児童と地域住民の関わりをより良いものにしていくために、継続した取組になるとよい。